

町政懇談会報告

二十三地区であわせて二千六百人

——どこも予定時間超過の盛況に——

町では、融和と協調を基本理念とした「生きがいと魅力ある町づくり」を目指し、町民参加の開かれた町政の推進に努めています。その一つの施策として、平成三年度には中元町長が提唱していた「町政懇談会」を各地区で開催致しました。

「共に考えよう、こゝから伊方町」をテーマに、昨年十月五日から今年の三月二十八日までの間に、二十三地区あわせて二十一回の町政懇談会を行いました。

皮切りは、昨年十月五日の大浜地区でした。丁度、台風十九号の襲来直後で、復旧対策が中心となりました。その後、河内・中浦・加周と順に行いました。参加総数は、千六十六人、世帯数に対する出席率は約四十%となりました。懇談会は、はじめに、あいさつを兼ねて中元町長が、町づくりに対する考え方を説明し、自由懇談に入り、町政について、日頃から感じていることなど、地域住民の生



町政懇談会に出席した町民の皆さん(河内集会所)

の声を聞きながらの意見交換会方式を進められました。主な意見内容は、高齢化対策、医師問題、生活環境の整備、産業基盤の整備、道路整備などが中心でした。

また、この話し合いの場を通して、皆さんからいただいた貴重なご意見を、ご要望などについては、充分検討した上で、できるものから、順次、具体化したと考えています。

なお、今年度も、このような懇談の場を持ちたいと考えています。ただし、全地区を対象にするのではなく、分割実施等、今後、区長さんと協議しながら進めることにしています。

医師の確保を

【質問】町に医師が少ないと思うが、その対策はどうなっているか。
【町長】町の大きな課題と受けとめています。九町診療所の和唐医師からの要望及び、本町との契約期間が満了となることなどから、伊方町内の開業をお願い、場所は、保健センター前になりました。ただし、開業にあたっては、九町診療所の後任が決まってからにさせていただきます。

【現況】すでに、わとう医院の建設工事が始まっています。現在のところ、九月の開業が予定されているようです。

老人福祉施策の整備を

【質問】高齢化に伴う老人福祉施設の建設計画はないか。
【町長】以前から、町内にも老人ホームの必要性を感じています。しかし、保内町に八幡浜市と郡内の一市五町の共同施設があり、直ちに伊方独自で計画することができません。今の社会情勢から見ても、一町一施設の時代だと思っている。そのことを近隣市町に、理解を求めながら、早い時期に整備できるように努めたい、とりあえず、一日介護施設である老人デイサービスセンターの整備を検討しています。なお、場所については、湊浦を予定しています。

町見地区に公営住宅を

【質問】町見地区に公営住宅を建設してほしい。
【町長】町見地区に現在、公営住宅がないことから必要性を痛感しています。若者の定住策として、また、過疎化防止策として、平成四年度には非計画した。

道路整備を

【質問】町道、農道の路面が割れたり、へこんだりしているところがあり、改修してほしい。
【町長】順次、改修しているが、まだ、未整備のところが多いようだ。簡易改修できるようなところがあれば、資材

台風被害に対する対策

【質問】台風十九号の襲来により、農家は、今後、数年間収入が大幅に減少するので、災害融資や利子の支払等について据置期間の延長をお願いしたい。
【町長】早急に復旧対策を立てたい。被災農家には、町と農協が一体となって、個人負担の軽減に努力します。

物産展示施設建設を

【質問】メロディーラインが整備されたが、町内には物産の展示販売施設がない。町としての計画はないか。
【町長】九町越公園内に観光物産センターの建設を計画しています。物産の展示販売をするともに、以前から収集保存している民俗資料の展示スペースも設けたい。平成五年度に着工予定。

学校の統合を

【質問】学校の統合について、町の方針は、
【町長】町政懇談会の中でも意見が多い。現在に就任して、学校問題検討委員会の答申について報告を受けたが、その内容は、有寿米小学校の統合促進、中学校は一つが望ましいということであった。統合については、必要性も感じているが、地元の方々の意志を尊重したい。地元住民の皆さんの理解が一番大切だと考えている。



町づくりに対する考え方を説明する中元町長

町政懇談会開催状況

平成4年5月1日現在

地区名	実施日	世帯数(世帯)	出席者数(人)	出席率(%)	地区名	実施日	世帯数(世帯)	出席者数(人)	出席率(%)
大浜	H.3.10.5	172	117	68.0	奥	H.3.11.19	88	32	36.4
中之浜	H.4.3.8	75	42	56.0	向畑	H.4.2.28	100	27	27.0
仁田之浜	H.4.3.10	184	60	32.6	須賀保	H.3.11.12	101	17	16.8
河内	H.3.10.12	143	88	61.5	須久西	H.3.11.9	85	23	27.1
湊浦一	H.4.3.6	439	60	13.7	二見	H.3.11.9	54	18	33.3
小中浦	H.4.3.16	64	41	64.1	加周	H.4.3.2	65	28	43.1
伊方越	H.4.3.26	43	38	88.4	田浦	H.3.11.2	48	26	54.2
亀浦	H.4.2.21	61	37	60.7	田浦	H.3.11.24	67	41	61.2
中浦	H.3.10.28	92	46	50.0	古屋敷	H.4.1.31	97	50	51.5
川永田	H.4.1.24	181	79	43.6	大津	H.3.11.24	41	19	46.3
豊之浦	H.3.12.13	228	51	22.4	大島	H.4.3.13	46	42	91.3
小計		1,784	659	36.9	小計		52	34	65.4
					計		844	357	42.3
							2,628	1,016	38.7

迷子になる広報紙

住所が変われば連絡を!

町では、町外に居住している町出身者の皆さんに、毎月、「広報伊方町」を郵送しています。郵送先は県内外をはじめ遠くはアメリカ合衆国など毎月八百五十通になります。喜んでいただき、激励の手紙やはがきなどいただいています。ところが、毎月、十通程度は「転居先不明」など迷子になって戻ってくるものがあります。ごめんとおかけしますが、転居や町名変更などで住所が変わったときは必ず広報係までご連絡ください。広報「伊方町」は、町民の皆さんとのパイプ役として、また、町外の方々の故郷の便りとして喜んでいただければ幸いです。ご希望の方は無料で郵送します。ご連絡ください。

民話と伝説

取材先/湊 浦 補 作/岡村 豊

82

伊方町農協の柑橘共同撰果場が完成

町の主産業である柑橘類の共同撰果施設が、この程完成し、その落成式典が四月十七日に行なわれしは、

今回整備した建物は、鉄骨スレート葺、三階建、延六千八百八十九八〇で、昨年の六月末から着工されました。総工費は四億六千四百四十四万円で、このうち、町から三億一千二百万円(電源立地促進対策交付金)が補助されています。この施設の完成により、現在、二つに分かれていたと撰果場ならびに中間処理施設と撰果施設が一つに集約され、



農家に花嫁・花婿さんを！ 結婚相談員を委嘱

農家の後継ぎに花嫁・花婿さんをつくるのキヤッチアップに農協が力を入れています。農協後継者結婚相談所が開設されたのは昭和五十四年十月。この結婚相談所は、農業の担い手である農業後継者対策の一つとして開設されているもので、毎年、十組前後のカップルが誕生しています。相談所は、役場内の農業委員会事務局におか

- ※ 先月号三面で紹介いたしました農業委員さんの名簿の中で選挙が選任となっていました。おわびして訂正します。
- 〔川水田二〕 小池鶴安
 - 〔川水田二〕 菅野昭男
 - 〔豊之浦〕 上田清春
 - 〔奥〕 渡邊長五郎
 - 〔向〕 堀内久一
 - 〔畑〕 菊池傳治
 - 〔須賀〕 二宮 功
 - 〔久〕 得能 清
 - 〔西〕 菊池孝平
 - 〔二見〕 山田彌生
 - 〔加周〕 林 鐵
 - 〔田之浦〕 重岡 靖
 - 〔古屋敷〕 佐々木重實
 - 〔大〕 古田金太郎
 - 〔鳥津〕 竹上六郎

一夔一家園

湊 浦

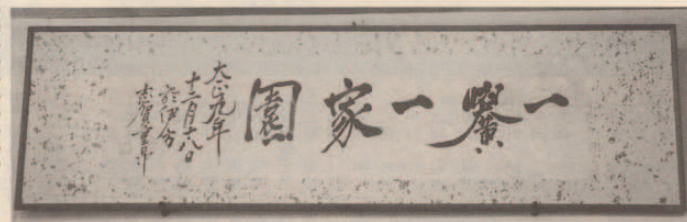
「三崎十三里ハナ日本の名所ホイナ」と歌われておりますように、佐田半島はなに言うたて、日本一細長い半島じゃけんあ。

その半島のつけ根から保内、伊方、瀬戸、三崎の町がありまして、伊方には私学があまりありません。昔から子弟の教育は寺小屋で、江戸時代から明治はじめの学制公布ま

の有名なクラーク博士の感化を受けた「小島喜作」が、農学校設立の動機や教育方針などに共鳴しなはって、自ら初代校長として伊方に来なはつたが、今の伊方中学校は、農業学校の跡地に建てられたわけであらう。この中学校に、一面の欄間額が大切に掲げられています。

「明治二年(一八八八)三宅雪嶺らと政談社をおこし、雑誌「日本人」を創刊、日本精神を強調する。また、明治二十七年(一八九四)「日本風景論」を刊行、明治三十五年(一九〇二)衆議院議員、明治三十七年(一九〇四)「大役小志」「旅順攻囲軍」を刊行、明治四三年(一九一〇)、大正十一年(一九二二)、大正十二年(一九二三)の三回旅行をし、インド、ペルシヤ、メソポタミア、アラビアおよび欧米諸国を歴訪、「世界山水図説」を出版、また、早稲田大学で地理学を講じた。「志賀重昂全集」がある。

ブラジル地理協会、英国国王立地地理協会顧問、二がいな偉い人が、大正九年(一九〇二)の十二月十八



町行政との橋わたし 新区長さん決まる

町では、町民の納税思想の高揚を図るため、町内十八地区に納税組合を組織して「納税で明るい町づくり」の推進に努めています。

このほど、次の組合及び徴収員に、納税成績の向上等の功労をたたえ、町長から感謝状と記念品が贈られました。

○納税成績永年優良組合 (滞納者皆無) 古屋敷納税組合

○振替納税成績優良組合 久保納税組合

○納務行政永年功労者 大浜納税組合 宮藤弘美 中之浜納税組合 菊池恵美子 川水田納税組合 岡田ナヲエ

町行政と各地区のパイプ役としてお世話をしていただき区長さんが決まりました。今年度は次の皆さん方で、よろしくお願ひいたします。

また、五月十日の初会合で、区長会長に松田忠一さん(河内)、副会長に古田敏晴さん(古屋敷)が選ばれました。(敬称略)



優良納税組合等に感謝状



- 〔各区長名〕
- 大 宮崎一昌
 - 中 門田文昭
 - 仁 中元勇一
 - 河 松田忠一
 - 湊 三好新一郎
 - 湊 守田 積
 - 小 青木 倉男
 - 伊 酒井 忠志
 - 中 井上 久康
 - 中 矢野 佐一郎
 - 川 大星 政人

歳時記

ラムネ

ブシューッとさわやかな音をたてて栓を抜き、ガラス玉をカラカライわせながら飲むラムネ。第二次大戦前までは、サイダー、ところてん、氷水などと並ぶ、夏の代表的な嗜好品でした。

その後、清涼飲料水が多様化し、ラムネは影を潜めましたが、最近のレトロブームや地域おこしのイベントなどで目につける機会が増えました。

ラムネは、レモネードという言葉が日本語化したものだとされています。瓶の首に入っているビー玉と、口のところのゴム輪とで気密を保つようになっていますが、これは、1843年にイギリスで発明されたものだとされています。

ラムネの日本伝来については、1860年ごろイギリス船が長崎に持ってきたとか、オランダ船が持ってきたのでオランダ水と呼ばれていたなどの説があります。明治維新前後には、日本でも製造が始められていたようです。

ラムネ瓶は洗うのがむずかしいので、ヨーロッパでは王冠の発明とともに姿を消したようですが、日本では最近、プラスチック製のラムネ瓶が出現し、郷愁をさそう飲み物として喜ばれています。

夏の暑いとき、清涼飲料水を口にするとほっとしますね。人間にはほっと一息ついてリフレッシュする時間が必要で、連続休暇の普及・拡大を目的に、6-11がは、8月に「ほっとウィーク」キャンペーンが実施されます。連続休暇をとっていますか。



先月号、4面で紹介いたしましたお誕生おめでとうの欄で田中愛美さんの保護者、田中茂喜さん、お、田中善一さんと書いていました。紙面からおお喜びして訂正いたします。

君の家



「改訂版伊方町誌」皆さんのご家庭では購入されていますか。伊方町誌には、私達の祖先の残した歴史や文化などを正しく理解していただくための数多くの資料が掲載されています。ご家庭で活用していただければ幸いです。申し込み等についてはお問い合わせください。町長公室までご相談下さい。また、伊方町農協、町見農協、町見農協二見支所、町見漁協、伊予銀行伊方支店、町見支所でも扱っています。なお、販売価格は、消費税込みで、町内者一千五百四十五円、町外者は、送料込みで三千九十四円となっています。

皆さんの納める税金は、町民福祉の増進・公共施設の整備や保健福祉の充実のために役立てられています。普通税(町・県民税、固定資産税)と国民健康保険税は、10期納付(6月から3月まで)となっており、金額的には納めやすい反面、うっかり忘れりして、一度に納めにくくなるケースも数多くなっています。

そこで、登場したのが、口座振替による納税です。町では現在、納税者にとって、便利で、確実に、有利な「振替納税」を推進しています。今すぐ申し込みを行って下さい。○推進期間 5月から12月28日まで ○振替納税奨励金 (税額に対して) 10期納付(毎月) 1% 6月全納 6% 7月全納 6% 7月全納 5% ○申込方法 配布済の「口座振替納入届」を各地区で取りまとめる場合は、地区長さんを通して、その他の場合は、役場が町見支所へご持参下さい。○6月または7月全納を希望される方は、5月30日まで届け出て下さい。○詳細は、先般各戸に配布しました「チラシ」をご覧ください。

家庭に是非一冊! 改訂版伊方町誌

「改訂版伊方町誌」皆さんのご家庭では購入されていますか。伊方町誌には、私達の祖先の残した歴史や文化などを正しく理解していただくための数多くの資料が掲載されています。ご家庭で活用していただければ幸いです。申し込み等についてはお問い合わせください。町長公室までご相談下さい。また、伊方町農協、町見農協、町見農協二見支所、町見漁協、伊予銀行伊方支店、町見支所でも扱っています。なお、販売価格は、消費税込みで、町内者一千五百四十五円、町外者は、送料込みで三千九十四円となっています。

広報縮刷版も販売中!

伊方町で、毎月発行している広報紙の縮刷版も販売しています。伊方町が誕生した直後の昭和30年7月の第1号から昭和60年4月に発行した第22号までの広報紙を、A4サイズ約60頁の本にまとめたものです。価格は、消費税込みで町内者二千五百七十五円となっています。また、町外者については、別途送料、四百円が必要です。是非、この機会にご覧になってみて下さい。

口座振替納税を推進中

便利で、有利な

町内の交通事故

Table with 2 columns: Category (発生件数, 負傷者数) and Value (27件, 9人). Includes a note about seasonal traffic accidents.

人の動き

Table showing population statistics for May 1st, 1992, including total population and age distribution.

えんむすび

平成4年3月1日 13月31日 氏名 本籍地

おくやみ

平成4年3月1日 死亡者 年齢 住所

マイホーム資金は「年金住宅融資」で!

愛媛県年金福祉協会は、平成4年度「年金住宅融資」の第一回目の申し込み受付を行っています。○利用できる方 現在厚生年金保険加入者で、加入期間が三年以上の方 ○融資金額 所要資金の八十%以内で、最高一千九百四十万円まで ○融資利率 年五.三% (一般貸付) ○返済期間 五年から三十五年まで ○問い合わせ先 伊予県年金福祉協会 電話 〇八九九四一七六六七

国道一九七号線の通行規制について

一般国道一九七号線、八幡浜市矢野町から大平(愛宕山トンネル)までの間、トンネル補修工事を実施するため、次のおり通行規制が行われますのでご協力ください。一、場所 八幡浜市矢野町から大平(愛宕山トンネル) 二、期間 平成4年5月28日から8月31日まで(ただし、日曜日は除きます) 三、規制内容 全面通行止めとなります。 四、規制時間 午後9時から午前6時



よりよい社会を願って

- 明るいあいさつをしよう
- 時間を守ろう
- 町を美しくしよう

—ふれあい—

いかた

教育だより

(発行) 伊方町教育委員会
(編集) 社会教育課
(印刷) 豊豫社



実力、人気とも落語界のエース。高座で巧みな話芸を披露する古今亭志ん朝師匠。

古今亭志ん朝師匠ら 落語の真髓を披露

江戸好み 伊予路縦断若葉寄席

次の方々が今年度、館長・主事としてご活躍されます。地域の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成4年度 自治公民館長 主事名簿

地区名	館長	主事
大浜	宮崎一昌	中藤博之
中之浜	門田文昭	辻修三
仁田之浜	中元勇一	堀田松吉
河内	松田忠一	松田幸雄
湊浦一	三好新一郎	尾崎多喜男
湊浦二	守田積	村田和助
小中浦	青木倉男	渡辺静男
伊方	酒井忠志	二宮勝
亀浦	井上久康	清家修
中浦	矢野佐一郎	青山種治
川永田一	大星政人	田緑柳太郎
川永田二	藤中秀樹	藤中秀樹
豊之浦	上田英明	高石定
奥向	田丸六夫	川緑好恵
畑	真田泰雄	田淵政喜
須賀	松本彦三郎	三根生繁久
久保	松田文治郎	渡辺久教
西	西内年和	徳田島男
二見	山口幸正	金山窪見
加田	鳥津直紀	井上幹
田之浦	高橋繁	重岡靖
古屋敷	吉田敏晴	清水満也
大成	高岳忠光	藤岡清行
島津	岩井強	鳥津光

自治公民館活動の 活性化をめざして!

自治公民館連絡協議会

五月二十日、町内二十五の自治公民館長、主事が集い、自治公民館連絡協議会の総会及び研究会が中央公民館で行われました。

初めに、役員改選が行われ会長に松田忠一氏、河内(区)会長に松田忠一氏、三根生繁久氏、須賀(主事部会長)が選任されました。

平成四年度の活動計画では自治公民館で生涯学習の一環として「公民館一講座」を取り組むなどの重点目標を取り決め、又、今年度も生活運動実践目標として館長、主事が委嘱された実践目標についても討議しました。そして、特に冠婚葬祭の簡素化を地区民へ啓発して行こうと申し合いました。

総会、終了後引き続き研修会が開かれ、八幡浜教育事務所の社会教育課長、山西博視氏を招いて、「自治公民館活動の役割と館長、主事の任務について」と題して講話がありました。自治公民館活動は地域住民と共に手作りの社会教育活動をおとして、生きがいがあり、誇れる地域づくりを展開することが大切である。又館長、主事の役割として、活動の中で地域づくり、情熱を燃やす人材を育て、共同活動を通じて住民の自治能力を高めるようにと話されました。

館長、主事さん達も熱心に聴講し、公民館活動の役割の大切さを再認識していました。

一流の芸に触れてもらおうと「江戸好み 伊予路縦断若葉寄席」の公演が五月十七日夜、中央公民館大ホールで幕を開け、約五百人が本場の芸を楽しみました。

寄席は、江戸の昔から、温もりのある庶民文化の代表として憩いの場でもありました。このような「寄席」を伊方の皆さんへと、寄席はやしにのり四名の落語家、漫談家が高座へ上り巧みな話芸を披露しました。

古今亭志ん朝の門下、志ん上、北宇和郡広見町生まれの

源平の落語に続いて、寄席の世界でも数少ない三味線漫談家の唯一若手として活躍中の三遊亭あす歌が漫談の間に三味線をひきながらの都都逸に観客を陶酔させました。

そして、最後に志ん朝師匠が高座へ上り、看板真打ちにふさわしい古典落語を披露し観客は笑い笑いの連続で会場を沸かしました。

約二時間の公演が終了、詰め掛けた観客は、たっぷりの本場の芸の余韻を味わいながら家路へと着きました。



伊方町生活運動推進協議会 よりお知らせ

伊方町生活運動推進協議会では実践目標に、毎月第3日曜日は「家庭の日」として、家庭行事を計画し実践するよう推進して参りました。しかし、今年9月から施行される学校週五日制等を考慮した場合、第二日曜日の方が好ましく、改正することになりました。

毎月第2日曜日は「家庭の日」です。

6月のテーマ **“美しい環境をつくるぞ”**

(実践方法)

- 梅雨時は、不衛生になりがちです。家や家のまわりを清潔にしよう。
- 梅雨時の衛生、健康管理について話し合おう。

学校

転入先生 こんにちは!

通信

伊方小学校

今川裕美 教諭



○住 所 八幡浜市川上町
○前任校 川之石小学校
○抱 負 「おはようございます」というさわやかな声とともに、一生懸命に玄関の清掃をしている上級生。このように素晴らしいむねなっ子達と出会えたことが、とても嬉しく、深く感謝しています。新しい気持ちで、努力したいと思っております。どうかよろしくお願ひします。



眞柴 寿子 教諭

○住 所 伊方町湊浦
○前任校 二名津小学校
○抱 負 おいしい給食・かわい子供達・やさしい先生方に囲まれ、伊方町に来て、また、太ってしまいました。ダイエットを兼ねて、昼休みは、子供達とドッチボールで汗を流しています。子供達のパワーに負けないよう、元気一杯がんばっています。よろしくお願ひします。



水ヶ浦小学校

平家多鶴子 教諭



○住 所 保内町宮内
○前任校 伊方中学校
○抱 負 教師生活二十八年目を迎える初めての小学校勤務です。教育の場にそう変わりはないと思っておりましたが、小・中学校の違いを痛感しています。しかし、明るく、モダンな校舎、素晴らしい先生方、子供たち、素晴らしい先生方、地域の人々と共に頑張りたいと思ひます。

井上博文 教諭



○住 所 保内町喜木
○前任校 有寿来小学校
○抱 負 瀬戸内海の潮騒にはくまされての五年間、次は海見の丘の水ヶ浦小学校は、丁度七校目、ラッキーセブンの新校舎、山へ行けば山の幸、海へ行けば海の幸、学校では児童六十三人と、キラキラまぶしい朝日から、ギンギンキラキラの夕日まで、幸せいっぱい。

山住 亨 教諭



○住 所 保内町川之石
○前任校 名取小学校
○抱 負 昨年十二月に娘が誕生し、一児の親となり、少しは子を持つ親の気持ちが分かりかけてきました。これから、公私両面にわたって、子育てに力一杯頑張りたいと思ひます。

有寿来小学校

佐川 虔三 校長



○住 所 伊方町中浦
○前任校 長浜小学校
○抱 負 子どもたちは、伸びたがっています。それぞれ夢を描いて、未来へ向かってちかっぴい伸びようとしていきます。子どもたちに負けないよう、せいっぴいがんばります。どうかよろしくお願ひ致します。



末光 礼子 教諭



○住 所 伊方町中浦
○前任校 伊方小学校
○抱 負 海のおいする伊方小学校から、若葉や草花のにおいにつつまれた有寿来小学校にきて、なんだか私の里の城川町に戻ったような不思議な気分になりました。有寿来は山の幸に恵まれた本当に心なごむ所です。子供たちと一緒に成長したいと思ひます。

木下美加 教諭



○住 所 伊方町湊浦
○前任校 九町小学校
○抱 負 「有寿来の人」は、自然を分け合っています。住んでいる人同士も仲良しだし、自然とも仲良くしています。これは赴任後初めての授業で、「有寿来の良さを教えて下さい」と投げかけた私の発問に対する子供からの答えである。このような純粋な子供達と、共に伸びたいと思ひます。



豊之浦小学校

阿部博文 校長



○住 所 保内町宮内
○前任校 八教社教育課
○抱 負 八十二の瞳、海の青さと緑豊かな豊之浦小学校、百三年の歴史と伝統のある学校に赴任しましたこと、光栄に感じますとともに身の引き締まる思いがいたします。私も、伊方に生まれ育ち、伊方を愛するもの一人です。伊方よいとこ「ワンエイ」の心で頑張ります。ご協力お願いします。

川田 誠治 教諭



○住 所 保内町川之石
○前任校 喜須来小学校
○抱 負 素直で人なつこい笑顔のたえない伸び伸びした子供たちに接し、親しみと愛着を感じそうです。感じました。この子たちの支えとなり、励まし、すくすく心身共に成長していくよう頑張らねばと強く思いました。早く当地に慣れるように努め、自分なりに精一杯努力してまいります。



起源のナゾ

天気予報のはじまり

科学が発達する時代には、人々は「月がカサをかぶれば雨」「朝焼けは雨、夕焼けは晴れ」「朝虹は雨」「八十八夜の別れ霜」「花曇り七日」などと、身近に見られる現象を経験として積み重ね、一種の天気予報として子孫に伝えてきた。

一七世紀半ば測器を使って天気予報を行うようになり、一八五六年フランスではじめて電信による天気図が実用化された。

日本でも一八八一(明治四年)年東京市内の巡査交番所で、その日の天気予報を掲示するようになった。

光文書院
―起源のナゾより―

ソフトボール 仁田之浜子供会

ドッジボール 川永田子供会

が栄冠

平成4年度 伊方地区子供会球技大会

四月二十六日、伊方中学校グラウンド、体育館を会場に伊方地区子供会球技大会(伊方自治公民館主催、伊方公民館共催)が開催されました。

子供達は、この日の為に早い地区では、二ヶ月前から練習をしており、子供達の願いが通じたのか、好天に恵まれた大会となりました。

試合は、ソフトボールが八チーム参加し、仁田之浜子供会、ドッジボールが九チーム参加で川永田子供会がそれぞれ優勝しました。今大会は児童数の減少が影響してか、合同チームが2チームあり、低学年の参加が目立ちました。

結果は次のとおりです。

○ソフトボール
優勝 仁田之浜子供会
二位 中浦小中浦合同子供会
三位 湊浦A子供会
○ドッジボール
優勝 川永田子供会
二位 湊浦A子供会
三位 仁田之浜子供会

真剣な顔でバッタラップ

松本悦子 養護教諭



○住 所 八幡浜市八代

○前任校 保内中学校

○抱 負 この度の異動で伊方町に二度目の勤務になりました。顔見知りの先生方も多く、とても嬉しく思います。生徒数四百人の保内中から市の児童数の本校に来て、養護教諭として、どうあるべきか考えていきたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。

藤田友美 主事



○住 所 伊方町湊浦

○前任校 新採

○抱 負 豊之浦小学校に赴任して一か月が過ぎました。山育ちなので、海の近い伊方の生活が新鮮です。毎日、浜っ子達の元気なパワーに圧倒されそうですが、私も負けないよう頑張りますので、よろしくお願ひ致します。



末光 八栄 校長

九町小学校



○住 所 八幡浜市梅ノ堂

○前任校 有寿米小学校

○抱 負 継承と 発展と、これは昭和五十二年発行された九町小百周年記念誌のメインテーマです。今年度より全面实施となった新指導要領の主旨と先のテーマとの関連及び共通性におどろいています。

価値あるものを受けつぎ、近代化されつつある本校施設を活用し養根に努めます。

松本美波 教諭



○住 所 伊方町加周

○前任校 二見小学校

○抱 負 前任校の二見小から、三キロほど都会(?)へ転任してきました。九町小といえば、ピカピカの新社舎!ということで、私も校舎同様ピカピカの教師一年生のつもりでがんばりたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。

二見小学校

阿部昌子 養護教諭



○住 所 伊方町加周

○前任校 新採

○抱 負 教員として、また伊方町に来て一ヶ月、「今年は何よりやってみよう!」と思ひながらも、何もできない自分のかどかしく、あわただしく過ごしている毎日です。伊方のこの美しい環境の中で、先生方や子ども達とともに、明るく元気がいっぱいになりたいと思ひます。

伊方中学校

清水昭伸 教諭



○住 所 保内町喜木

○前任校 松柏中学校

○抱 負 三年ぶりの伊方中。山あり海あり、自然に恵まれているところ。自然の美しさ、優しさと厳しさを知り、その中で、たくましく豊かに二十一世紀を生き抜く子供が育つてほしいと願ひます。そのために、微力ですが、がんばりたいと思ひます。

是澤正仁 教諭



○住 所 三崎町名取

○前任校 四ツ浜中学校

○抱 負 この度の異動で四ツ浜中学校より転任して参りました。伊方中といえば郡大会での行進のりっばき、陸上大会、駅伝大会等での活躍が印象として残っています。良き伝統を引き継ぎ、10年前までの自分を思い出しながら、生徒に負けぬようにやっていきたいと思ひます。

清水美鈴 教諭



○住 所 伊方町湊浦

○前任校 保内中学校

○抱 負 伊方中学校に転任して、一か月が過ぎました。地元のことをほとんど知らない私にとって、新しい発見の多い、楽しい毎日が続いています。何事にも誠実に取り組む生徒たちと、お互いをみき合いつつがんばりたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。

竹内留美 教諭



○住 所 保内町宮内

○前任校 塩成小学校

○抱 負 十一年ぶりの伊方町、三年ぶりの中学校勤務です。いずれにせよ、少々ともどいながらのスタートになりました。どうぞよろしく、お願ひ致します。

町見中学校

井上文生 教諭



○住 所 瀬戸町三机

○前任校 四ツ浜中学校

○抱 負 初めての伊方町勤務です。素晴らしい生徒と、職員に囲まれ、毎日が、フレキシブルな気分が頑張っています。御指導のほど、よろしくお願ひ致します。

井上哲男 教諭



○住 所 保内町宮内

○前任校 塩成小学校

同和对策の法律 五年間の延長に

「地域改善対策特別事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」
この法律は、昭和六二年四月一日から施行され、平成四年三月三十一日限りで、その効力を失うことになっておりましたが、地域改善対策については、「旧地域改善法」の施行以来、過去三三年間にわたる関係諸施策の推進により、対象地域の実態は相当改善され、その成果は全体的には着実に進展を見ているところであり、ところが、この法律は一般対策への円滑な移行のための最終の特別法として制定されたものであり、本年三月末日をもって効力を失うこととなってまいりました。

しかしながら、一部に事業の取り組みがなされていないところが見られ、平成四年度同和問題の早期解決に向けて、改めて国民的課題としての展開が重要であり、人権尊重の観点から、約五百人の参加で賑やかに行われました。午前中は、盆栽、手芸の展示、ミニ検診、農業相談、郷土料理実習等のコーナーが催され、式典が行われた後、昼食会が広場で行われました。テラスには、婦人会や老人クラブの会員が腕をふるった郷土料理が勢ぞろい。集まった人達は沢山の料理に舌鼓をうっていました。

重の視点に立った取り組みが引き続き必要であることにかんがみ、心理的差別の解消に向けた啓発等のソフト面の推進、行政運営の適正化等、基本的な課題を審議するための仕組みが設けられるよう、特段の配慮が行われるように留意することと付帯決議がつけられました。

去る五月十三日、県同和对策協議会の第三十二回定期大会が、県民文化会館で約三千人が出席して開かれ、①地対協員中の完全実施、②審議機関の設置、③国民の全国実態調査の実施、④啓発、教育、就労対策の施策の樹立と実践⑤子供の権利条約、人権差別撤廃条約の批准など決議されました。

これからは、心を新たに「同和教育に発想の転換を」図りながら推進していこう。

地区住民総参加の地域づくり

第13回大浜地区ふるさと祭り



五月十日、地域住民が一堂に集い、親睦を図り、連帯意識を高め、豊かな地域づくりを推進しようと、「第十三回大浜ふるさと祭り」が大浜集会所を主会場に盛大に開かれました。この祭りは、同地区の「新しい村づくり推進委員会」が主催し、十日を農休日指定して二年毎に開催しております。今年は、日曜日と重なったこともあり、約五百人の参加で賑やかに行われました。午前中は、盆栽、手芸の展示、ミニ検診、農業相談、郷土料理実習等のコーナーが催され、式典が行われた後、昼食会が広場で行われました。テラスには、婦人会や老人クラブの会員が腕をふるった郷土料理が勢ぞろい。集まった人達は沢山の料理に舌鼓をうっていました。

平成4年度 上半期 人材育成事業審査会開かれる

技術取得など十件に決定

五月八日、平成4年度上半期人材育成事業審査会が開かれ審査の結果、十件(地域りーダー育成事業六件、技術修得事業四件)、総事業費四百四十七万円(内、補助金額二百二十九万六千円)が決定しました。上半期は四月末で締め切りましたが、下半期(十月〜三月)の助成希望者を募集しております。地域活性化の担い手として研修や技術取得、海外研修交流を希望される方は、平成四年九月末までに事業計画書を提出して下さい。上半期人材育成事業の内訳は次の表のとおりです。

平成4年度上半期伊方町人材育成事業の内訳

事業名	事業主体	事業の内容	参加人数
地域リーダー育成事業	商工会	商工青年部が原子力発電所立地町村を視察し、経済、文化の交流研修を行ない町づくりの発展を推進する。	5
	個人	日本青年会議所が主催する一年間の国内外研修に参加し、町づくり、指導力、経営開発の手法を学ぶ。	1
	教育委員会	町体育指導委員が先進地視察研修を実施し、地域のスポーツ振興を図ると共に委員の資質と意欲を高める。	9
	教育委員会 町校長会	学校週5日制実験校を視察し、成果と課題について学習する。	14
	町消防団	消防団の幹部として必要な知識、技術を修得させ、資質の向上を図る。	2
技術修得事業	教育委員会	生涯学習に係る全国的規模の実践を一堂に会する場に参加し、研修することにより地域の生涯学習の一層の振興を資する。	3
	商工会	共同店舗の考え方や大型店の併設の適正な進め方についての手法を修得する。	1
	老人クラブ連合会	軽スポーツ「ベタンク」の普及を図るため公認審判の資格を修得する。	11
	老人クラブ連合会 教育委員会	町内でゲートボールの3級審判員資格試験講習会を開催し、指導者の育成を図る。 社会教育主事に必要な専門知識、技術を修得し、資格を取得する。	20 1

口碑と立ちばなし (25) [湊 浦]

野村義弘(螺岳泉)先生顕彰碑

伊方町湊浦の明治百年記念公園内に句碑がある。半は半、螺岳泉、歩いてみる。顕彰碑の裏下には、次のように碑文が刻まれている。先生は、明治三十年(一八九七)三月三十日、西昭和二三瓶町和泉に生まれ、昭和二年(一九二七)伊方町湊浦野村家の養子となり朝子と結婚した。幼児より自然や植物に親しみ、県立農業技術員養成所を卒業後は、三崎半島を中心に郡内各地を歩き廻って植物の分布状態を調査した。



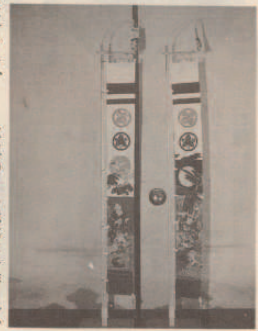
そして、採集と標本作製に没頭して研究を重ね、数多くの新種を発見、その都度、学会に報告した。

また、新しい町づくりの基は教育にありと、大正十二年(一九二二)より教職の道を選んだが、この頃より俳句の研究にも力を入れた。教職二十六年間の大部分を占める伊方実践農業学校時代は、「土を愛せ」という建学の精神を率先垂範すると共に、学究的な教育実践を通して農村青年の育成に尽力した。俳句の道は螺岳泉といひ、病臥中でも句作し続けた程の精進ぶり、逝去された昭和四十五年(一九七〇)までの投句は二、四六二句にも及んでい。その中には多数の秀句が残されており、代表的なもの

が表記の句である。又、永年郷土の気象観測にも貢献し管区気象台長より表彰された。このように、その生涯は終始名刊を求めず、ひたすら郷党に尽くす理念で、一貫した高潔篤学の師であると共に、優れたふるさとの植物学者であった。伊方ライオンズクラブは、この遺徳と功績を顕彰するため、結成五周年を記念して句碑を建立し、永く後世に伝えることにした。

伊方ライオンズクラブ
野村義弘先生は、昭和四十五年(一九七〇)九月、享年七十三歳でした。

お国だより 直通便



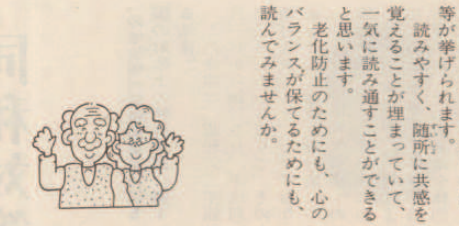
写真のミニ織旗は手作り、しかも実物の百分の一の寸法で巧みに作られている。この制作者は、ごまかな細工物が趣味で、わが子の初節句のお祝いの日が大雨で、旗も細織も立てられなかったそうである。そこは持ち前の腕で、勤めから帰って夜なべに作ったミニ織旗を床の間に飾っての宴、この作品を見て一同が驚嘆したそうです。この他に、滑り台、いす、帆船、舟等、目を見張る作品で見事というほかはない。どの家も親心は同じで、男児が強く逞しく健やかに育つことを願わないものはない。この作品は、そつとした願いをこめて作られたのです。

ふるさとの五月はサツキ、つつじ、菖蒲が咲き、新緑に爽やかな風が渡る。一年で最も快適な季節です。戦後、五月五日は子供の祝日となり、男子を祝う端午の節句です。今年は立夏でもありません。古来、邪気を払うため菖蒲や蓬をさし、粽や柏餅を供えた。屋外に織旗や鯉幟を立て、屋内には甲冑、武者人形、太鼓、お神酒、扇などを飾る。いずれも男壮なることを示し、男児の健やかな成長を願ってのこと。わが国では男壮な武将になるというところであったのであろうか。今年も男子誕生の家では、鯉や鯉のぼりが五月晴れの空に揺れている。

図書室 だより

- 本とのつきあひの中では、それぞれの時間にも、それぞれに残る一冊があるものです。今、図書室で、評判のエッセイの紹介をして見ます。
- 石垣綾子さんの「美しく重なる年輪」
 - 西村玲子さんの「樂天的に若々しく暮らすコツ」
 - 吉武輝子さんの「女六十才からの現役人生」
- 等が挙げられます。読みやすく、随所に共感を覚えることが理まっついで、一気に読み通すことができると思っています。老化防止のためにも、心のバランスが保てるためにも、読んでみませんか。

- 風に乗りかたまりて飛ぶ花粉
花好み都忘れ植え留守に咲く
吾が心咲くに似かよふ山桜
初節句孫に被せやる陣羽織
薄紙に巻かれて売らる胡蝶蘭
舟虫の親は何処より売らるらばかり
春うらら折鶴飾る孫とあて
薫風に指おどらせて琴を弾く
三茶花と佗助の赤鯉いある
エンジンの紐引く老鶯鳴き止めば
- 木戸五雄
明神弘
山川永市
松田しづ子
篠川佳津子
稲月しげ子
菊池ましえ
木戸えつ子
山本清
梶谷芳



5・6月の行事

- 5月
- 6月上旬 老人大学(町公)
- 6月10日 町小学校バスケットボール大会(町体)
- 6月21日 町スポレク祭92(伊中・伊小) 町P指導者研修会(中公)
- 6月23日 町小中学校音楽発表会(中公)
- 6月下旬 ふるさと講座(町公)

《ご案内》 伊方町スポレク祭'92

とき 平成4年6月21日(日) 午前8時30分～

ところ 伊方中学校・伊方小学校

種目 ○ベタンク・ゲートボール ○レクパレー

人権擁護委員制度を御存じですか?

6月1日は、人権擁護委員の日です。人権擁護委員は私たちの町の相談相手!伊方町には、法務大臣が委嘱した次の人権擁護委員がいます。

湊浦 小川文一郎 (☎38-0607)
田之浦 重岡憲男 (☎39-0855)
河内 木戸巴 (☎38-0530)

趣味講座 受講生募集

趣味講座の受講生を下記により募集します。

記 日時/平成4年6月16日から7月14日 毎週火曜日(5回) 午後1時～4時

場所/中央公民館・工作室

内容/ハガキ絵他各種手芸

講師/安部英子先生

受講料/無料(但し 材料代は各自負担)

※6月6日までに中央公民館へ申し込んで下さい。

農業者対象コース 受講申込書

平成 年 月 日

伊方町地域振興センター所長殿
農業者対象コースの受講を申し込みいたします。

フリガナ	生 年 月 日	性別
氏 名	大正 昭 和	男・女
住 所	印	
受 講 機	TEL	
動 務 先	TEL	
保 護 者	フリガナ	
	氏 名	印
	住 所	
	備 考	

※「職業及び勤務先」欄、学生の方は学校名、学科、学年を記入してください。
※未成年者の方は、保護者欄も記入ください。

調査表

回答は、それぞれの質問に留意されている選択肢の中から該当する番号を○で囲み、指定枠の中に内容を記入してください。

1. コンピュータの保有状況
今現在、コンピュータ(ワープロを含む)を持っていきますか。
1. 有 機種名は何ですか。 () 機種名 ()
2. 無 ()
2. コンピュータの利用経験
これまでに、コンピュータ(ワープロを含む)を使ったことがありますか。
1. 有 経験年数はどれくらいですか。 () 年
2. 無 ()
3. プログラミングの経験
これまでに、コンピュータのプログラミングをしたことがありますか。
1. 有 (1) 経験年数はどれくらいですか。 () 年
(2) どのような言語でプログラミングをくみましたか。 ()
2. 無 ()

農業者対象コース

受講生募集

概要 ●ワープロ(文書入力、編集、印刷)、表計算(簡単な計算から集計表、統計表)、農業用ソフト(農業経営簿記、農作業分析日誌等)の基本的操作方法の習得及び農業情報パソコン通信の紹介

開講期間 ●平成4年6月9日火～7月16日木

定員 ●16名

開講日 ●日程表のとおり(12日間)

開講時間 ●午後6時30分～午後9時30分(3時間)

受講料 ●15,000円(消費税及び教材を含む)

申込受付期限 ●6月5日金(必着のこと)

受講対象者 ●初心者

開催場所 ●伊方町地域振興センター3階 CAI教室

受講決定 ●通知書をもって、決定いたします。

受講料納入 ●受講決定後、納入通知書により納入していただきます。
ただし、中途退所した場合、受講料は返還いたしません。

申込方法 ●申込書・調査表をご記入の上、郵送、持参、または電話でお申込下さい。

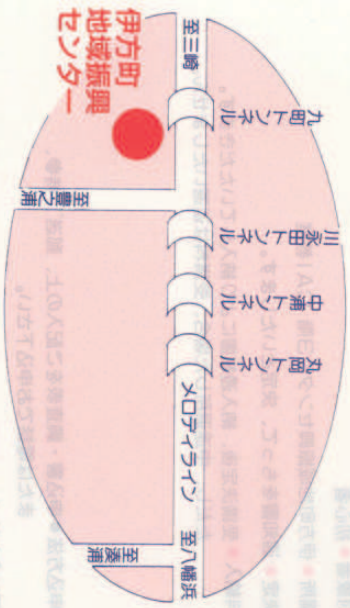
問い合わせ先 ●〒796-003 西宇和郡伊方町川永田
伊方町地域振興センター
申し込み
TEL 0894-38-2288

●日程表●

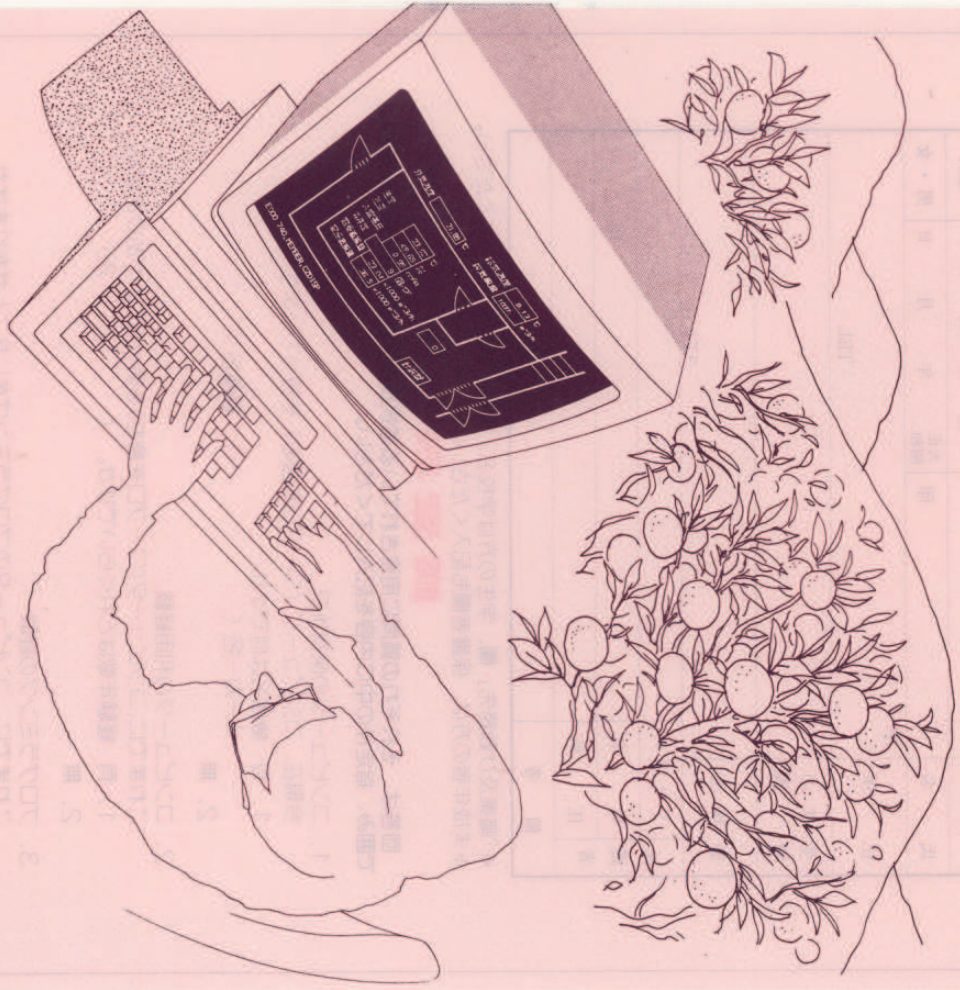
日程表

6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
						開講日		開講日		開講日		開講日		開講日		開講日		開講日		開講日		開講日		開講日		開講日		開講日		

7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
					開講日		開講日		開講日		開講日		開講日		開講日		開講日		開講日		開講日		開講日		開講日		開講日		開講日		



伊方町地域振興センター



日 月 年 期平

アーク地域振興センター

伊方町地域振興センター

'92.6月

くらしのカレンダー

■……保 健 ★……衛 生 ○……そ の 他

7 月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
⑤	6	7	8	9	10	11
⑫	13	14	15	16	17	18
⑬	20	21	22	23	24	25
⑳	27	28	29	30	31	

月日(曜)	行 事	月日(曜)	行 事
6月 1(月)	■リハビリ教室(13:00～15:30 保健センター)	16(火)	■胃検診(7:00～9:00 二見公民館) ■母親学級⑤(13:00～15:30 保健センター) ■日本脳炎予防接種①(13:30～15:00 九町小、町見中、二見小) ○人権相談(10:00～15:00 町民会館)
2(火)	■厚生連検診〔基本、結核、肺がん、胃・大腸がん検診〕 (7:30～9:30 小中浦集会所、伊方町農協と共催) ■日本脳炎予防接種①(13:50～ 有寿来小、14:20～ 豊之浦小)	17(水)	■胃検診(7:00～9:00 町見中) ■基本健診(9:30～11:00 二見集会所) (13:00～14:00 二見集会所) ○心配ごと相談・行政相談(13:00～17:00 町見公民館)
3(水)	■厚生連検診〔基本、結核、肺がん、胃・大腸がん検診〕 (7:30～9:30 有寿来小、伊方町農協と共催) ○心配ごと相談(13:00～17:00 町民会館)	18(木)	■胃検診(7:00～9:00 保健センター) ■1歳6ヶ月児健診(13:00～14:00 保健センター)
4(木)	■厚生連検診〔基本、結核、肺がん、胃・大腸がん検診〕 (7:30～9:30 河内公民館、伊方町農協と共催)	19(金)	■胃検診(7:00～9:00 豊之浦消防倉庫) ■リハビリ教室(13:00～15:30 保健センター) ○給食サービス(13:00～17:00 二見公民館) ★不用犬回収日(役場・町見支所で受付)
5(金)	■基本検診、結核、肺がん検診(9:30～11:30 中之浜集会所) (13:30～15:00 仁田之浜集会所)	20(土)	■胃検診(7:00～9:00 保健センター) ■母子健康手帳交付(9:00～11:00 保健センター)
6(土)	■母親学級④(13:00～15:30 保健センター)	21(日)	
7(日)		22(月)	■オレンジ会(9:30～14:00 町民会館) ■家庭看護教室①(13:00～16:00 大浜集会所) ■日本脳炎予防接種①(13:30～15:00 伊方中、川永田保)
8(月)	■胃検診(7:00～9:00 大浜集会所) ■日本脳炎予防接種①(13:30～15:00 伊方小、伊方保、水ヶ浦小、大浜保)	23(火)	■胃検診(7:00～9:00 町見体育館) ■母親学級⑥(13:00～15:30 保健センター) ■健康相談(病)(10:00～11:30 新川会館、13:30～15:00 川永田コミュニティセンター)
9(火)	■胃検診(7:00～9:00 中之浜道路) ■健康相談(10:00～11:30 保健センター)	24(水)	■胃検診(7:00～9:00 町見体育館) ■糖尿病教室①(9:30～15:00 町民会館) ■献血(9:30～13:00 町民会館、14:00～15:00 町見体育館、15:30～16:30 二見公民館)
10(水)	■胃検診(7:00～9:00 仁田之浜集会所) ■健康相談(10:00～11:30 西・久保集会所) ■日本脳炎予防接種②(13:50～ 有寿来小、14:20～ 豊之浦小)	25(木)	■乳児健診(13:00～14:00 保健センター)
11(木)	■胃検診(7:00～9:00 川永田コミュニティセンター) ■健康相談(13:00～15:00 中浦集会所)	26(金)	■あじさいの会(13:00～15:30 保健センター) ■健康相談(10:00～11:30 豊之浦集会所) ■日本脳炎予防接種②(13:30～15:00 九町小、町見中、二見小) ○給食サービス(13:00～17:00 町民会館)
12(金)	■胃検診(7:00～9:00 中浦集会所) ■保健推進員研修会(13:00～16:00 保健センター)	27(土)	役場土曜閉庁日 ※役場が休みになります。
13(土)	役場土曜閉庁日 ※役場が休みになります。	28(日)	
14(日)		29(月)	■基本健診(9:30～11:00 田之浦集会所) (13:30～15:00 古屋敷集会所)
15(月)	■胃検診(7:00～9:00 二見公民館) ■日本脳炎予防接種②(13:30～15:00 伊方小、伊方保、水ヶ浦小、大浜保)	30(火)	■子宮がん・乳がん検診(13:00～14:00 川永田コミュニティセンター) ■日本脳炎予防接種②(13:30～14:30 伊方中、川永田保)

食生活改善推進員さんが新しくなりました!

(敬称略)

青葉の薫る清々しい季節となりました。
“健康はすべての幸せのもと、その健康の源は食べること”
と申しますが、今年度、地域での食生活改善のリーダーとなる食生活改善推進員さんが、新しく委嘱されました。
皆さんの地区で健康教室等のお手伝いをしたり、健康食の伝達講習を行います。任期は2年間です。
皆さん、よろしくをお願いします。



地 区	氏 名	地 区	氏 名	
大 浜	藤 本 好	奥	宮 本 久 子	
	矢 野 純 子		大 山 初 恵	
中 之 浜	菊 池 敦 子	向	谷 口 和 子	
	渡 辺 里 江		井 田 貞 子	
仁 田 之 浜	松 田 順 子	畑	三 根 生 淳 子	
	湊 浦 一		須 賀	大 橋 龍 子
河 内	木 下 千 代 美	久 保	菊 池 キ ク	
	湊 浦 二		守 田 弘 子	野 田 ヒ サ ラ
電 力 ア パ ー ト	高 橋 由 紀 乃	西	二 見	金 山 李 代
小 中 浦	井 上 キ ョ 子			加 周
中 浦	宇 都 宮 睦 子	田 之 浦	古 屋 敷	山 岡 榮 子
川 永 田 一	阿 部 浩 子			古 田 ヤ ス ミ
川 永 田 二	山 本 芳 枝	大 成	大 成	中 田 藤 子
伊 方 越	兵 頭 睦			鳥 津
亀 浦	清 家 貞 美	豊 之 浦	つ わ ぶ き 会	藤 川 晴 子
豊 之 浦	井 上 ク ニ カ			